



こんにちは、岡田よしひでです

岡田よしひで事務所 864-2426 南国市駅前町 2-5-11 県議会共産党控室 823-9524 高知市丸ノ内 1-2-20

2020年7月5日 発行
県議会活動報告ニュース
NO.42

自宅 南国市浜改田 430-1
TEL/FAX 865-2932
携帯 090-4337-4527

県議会6月定例会

県議会6月定例会が25日開会され、条例改正案や約200億円の6月補正予算案など64件の議案が提出されました。

日本共産党は中根さち議員が30日、①米軍機の低空飛行、夜間飛行について、②持続化給付金などについて、③新型コロナウイルス感染症対策、④ポストコロナ時代について、⑥飼養衛生管理基準について、代表質問をおこないました。

会期は7月9日までです。



南国市浜改田、前浜地区、遠くに手結山（6月24日、琴平山から）

特色ある放牧を推進

今年4月に家畜伝染病予防法が一部改正されたことを受けて、国は7月をめどに豚・イノシシだけでなく、牛・ヤギなども含めて飼養衛生管理基準の見直しを行なっています。その中に「畜舎の確保」があり、全国の放牧農家から反対の声が上がり、その文言は削除されました。

西岡農業振興部長は、事前に幅広く意見聴取の機会を設けても良かったのではないかと受け止めている。本県では山地酪農や土佐あかうしの放牧など、地域地域で特色ある放牧が実施されている、放牧は省力化や低コスト化だけでなく、動物福祉の向上や耕作放棄地の解消など多面的な機能を有するため、今後も推進してまいりたい、と答えました。

避難所の感染症対策を

震災や豪雨災害時の避難所における感染症対策が必要になっていきます。

また、先人が伝える震災記録を保存し、学習啓発に役立てることも大切かと考えます。



震災を語る琴平神社の玉垣

おむすび通信 (42)

南国市の琴平神社境内玉垣九基に刻まれた安政地震の記録を紹介します。1854年12月24日16時半頃発生、夕食の支度をする時間で高知、中村、宿毛では大火事にも見舞われています。

①嘉永の初風雨序を失う事打続をりしか
同七甲寅十一月四日巳刻地震せしか共
させる大震にもあらざるに潮狂ひて漁の妨と成
ぬるを海人等何のこころなく翌日五日至る
②晴天雲なきに申の上刻大震して地裂山□
内にしては棟にしかれ外にしてハ石にうたれ□
□てハ回録起りて人家寶蔵まで鳥有と□

をしむへし宝財名器一時に灰となりしことを

③親を尋ね子を求める聲山野にみちみちて□□
の悲猿を聞よりも猶はらわたをたてり西の下
刻に至り坤の方より海嘯うつまき来り其勢に
当れる所いかなる柱礎と言共たまりえす忽

④平砂となり田園は沈没して□□の栖と
なる鳴呼恐へし天地も□ありてや此歳
宝永の変より一百四十八年に当れり

諸国もかゝる震災ありとて十二月に

⑤安政と目出度改元あらせらる
其後三四年の間日夜の震数を

⑥しらされとも海潮の氾濫ふたゝび
なかりき此変に当て甲は燼と

⑦成り乙は魚と成へきを此御神の
恩頼を得て免るゝ事を報し

⑧奉らむと此玉垣をものし
且此よしを鏤て後世覚悟の

⑨一助共なさはやとの人々の志願を需に
応して七十五老漁橋重得謹記 花押

南国史談第16号山中弁幸氏論文より。土
佐史談第一八五号福島順司氏論文も読む
と理解が深まります。尚、玉垣は南海地
震で倒れ一部入れ替わっています。